

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.318】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：アントニン・ドヴォルザーク他

曲名：ピアノ三重奏曲第4番 ホ短調 《ドゥムキー》 op. 90 他

演奏：フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54473>

2022年9月3日ベルリンフィル小ホールにおける演奏です。

ベルリンフィル団員によるピアノ三重奏が、自国の音楽語法の確立と国際的に影響を与えた3人のチェコの作曲家を紹介します。ドヴォルザークはウクライナの民謡に触発され、有名なピアノ三重奏曲《ドゥムキー》を作曲しました。ドヴォルザークの弟子であり、義理の息子でもあるスークの2つの作品は、スラブ的な精神を特徴としています。マルティヌーのピアノ三重奏曲第3番は、その魅惑的なリズムで彼の故郷チェコへのオマージュとなっています。

以上の他に下記が演奏されました。

ヨゼフ・スーク ピアノ三重奏曲 ハ短調 op. 2

フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン

フィリップ・ボーネン(ヴァイオリン)

ニコラウス・レーミッシュ(チェロ)

細野京子(ピアノ)

ボフスラフ・マルティヌー ピアノ三重奏曲第3番 ハ短調

フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン

フィリップ・ボーネン(ヴァイオリン)

ニコラウス・レーミッシュ(チェロ)

細野京子(ピアノ)

ヨゼフ・スーク ピアノ三重奏曲《エレジー》 op. 23

フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン

フィリップ・ボーネン(ヴァイオリン)

ニコラウス・レーミッシュ(チェロ)

細野京子(ピアノ)

アントニン・ドヴォルザーク ピアノ三重奏曲第4番 ホ短調 《ドゥムキー》 op. 90

フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン

フィリップ・ボーネン(ヴァイオリン)

ニコラウス・レーミッシュ(チェロ)  
細野京子(ピアノ)



ドヴォルザークのピアノ三重奏曲第4番ハ短調《ドゥムキー》はお馴染みですが、その他は初めて聴くものです。

ヨゼフ・スークは、ドヴォルザークの弟子のようで、そのスークのピアノ三重奏曲ハ短調は、ドヴォルザークの室内楽の雰囲気も漂うような曲です

ボフスラフ・マルティヌーはチェコの作曲家で、そのマルティヌーのピアノ三重奏曲第3番は、これもチェコの曲らしい表情を見せています。

スークのピアノ三重奏曲《エレジー》は、先のピアノ三重奏曲ハ短調と趣が少し違って《エレジー》という名のとおり内省的なもの悲しい曲です。

ドヴォルザークのピアノ三重奏曲第4番ハ短調《ドゥムキー》は、牧歌的な表情とどこかスラブ舞曲のような軽快な表情が交互に現れます。

以上のすべて、チェコの室内楽で、緊張感もありながら、一方では牧歌的な雰囲気もあって、仮想アースや LAN iSilencer の効果で、そういう雰囲気が味わえました。





以上